

電気ポット

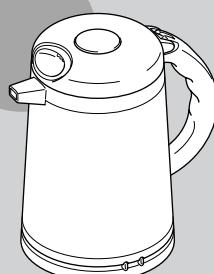
形名：TP17

取扱説明書

保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に
保管してください。

お買い上げありがとうございました。
ご使用になる前に、この取扱説明書
を必ずお読みいただき、正しくご使
用ください。



もくじ



安全上のご注意 1~5
各部のなまえとはたらき 6



使いかた 7~8



お手入れのしかた 8



故障かな?と思ったら 9



仕様 9
アフターサービスについて 10
保証書 裏表紙



安全上のご注意

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- 注意事項は次のように区分しています。

⚠ 警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。



(左図の場合は分解禁止)



記号は、「しなければならないこと(強制)」の内容をお知らせするものです。



(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)

⚠ 警告



使用時は必ずフタを閉める。

やけど・けがの恐れがあります。

必ず守る



使用中にお湯の量などを確認するためにフタを開ける時は、蒸気や水滴などに注意する。

やけど・けがの恐れがあります。

必ず守る



満水目盛り以上の水を入れない。

火災・やけど・けがの恐れがあります。

禁 止



フタを勢いよく閉めない。

やけど・けがの恐れがあります。

禁 止

指をはさまないように注意してください。



子供だけで使わせない。

幼児の手の届く所で使わない。

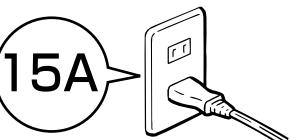
子供や幼児がやけどをする恐れがあります。



定格電流15A以上のコンセントを単独で使う。

発火する恐れがあります。

必ず守る



マグネットプラグをなめない。

乳幼児が誤ってなめないようにする。

乳幼児に誤ってなめさせない。

感電・けがの原因になります。

⚠ 警告

 傾けたり・ゆすったり・フタを持って移動しない。
禁 止 火災・やけど・けがの恐れがあります。



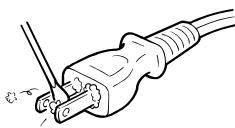
 修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造をしない。
禁 止 発火・感電の恐れがあります。



 転倒させない。
禁 止 火災・やけど・けがの恐れがあります。



 電源プラグにほこりが付着しないように、定期的に掃除をする。
必ず守る ほこりが付着したまま使用すると、湿気などで絶縁不良になり火災・感電の恐れがあります。



 注ぎ口をふきんなどでふさがない。
禁 止 火災・やけどの恐れがあります。

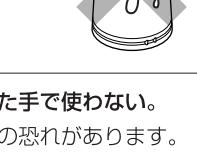


 水につけない。水をかけない。
水場禁止 感電の恐れがあります。



 空焚きをしない。
禁 止 必ず最低水位線以上、水を入れてください。本製品が破損する恐れがあります。

 ぬれた手で使わない。
ぬれ手禁止 感電の恐れがあります。



⚠ 注意

 上フタを開ける時に出る蒸気に触れない。
禁 止 やけど・けがの恐れがあります。



 落とさない。ぶつけない。
禁 止 本製品が破損する恐れがあります。



 注ぎ口を手で触れない。
禁 止 やけど・けがの恐れがあります。



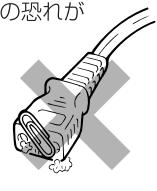
 水以外のものを入れて使用しない。
禁 止 本製品が破損する恐れがあります。



 湯沸かし中は、湯を注がない。
禁 止 やけど・けがの恐れがあります。



 電源プラグやマグネットプラグに異物やごみを付着させない。
禁 止 火災・感電の恐れがあります。



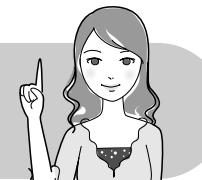
 不安定な所では使わない。
禁 止 熱に弱い敷物の上では使わない。
火災の恐れがあります。



 電源プラグをコンセントに差したまま、マグネットプラグをマグネットプラグ差込口以外には取り付けない。
禁 止 感電の恐れがあります。



安全上のご注意

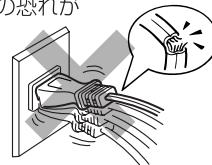


各部のなまえとはたらき

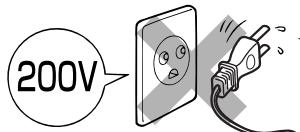
△ 注意



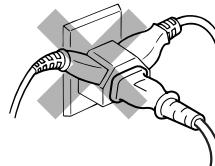
電源コードや電源プラグが傷んだ時は
使わない。
差し込みのゆるいコンセントは使わない。
火災・感電の恐れが
あります。



交流100V以外で使わない。
(日本国内専用)
発火する恐れがあります。



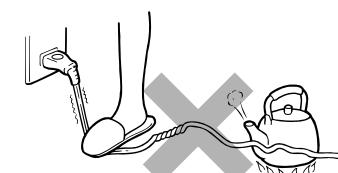
電源プラグはコンセントに確実に差し込み、
たこ足配線はしない。
ショートの恐れがあります。



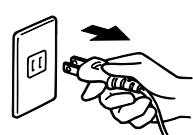
電源コードは下記のように扱わない。

- 無理に曲げない
- ねじらない
- 引っ張らない
- 本体に巻きつけない
- 重い物を乗せない
- 熱い物に近づけない

電源コードが傷む恐れがあります。

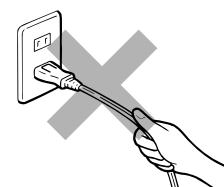


使用時以外は、電源プラグをコンセント
から抜く。



コンセントから電源プラグを抜く時は、
電源プラグを持って抜く。

電源プラグを傷める恐れがあります。



お手入れの際は、金属製・ナイロン製の
たわしや、みがき粉、ベンジン、
シンナー、漂白剤などを使わない。
本製品に傷がつく恐れがあります。



本製品は家庭用なので、業務用として
使わない。

開閉ボタン

押しながら上フタを開けます。

上フタ

満水目盛り

注ぎ口

本体

最低水位線

必ずこの線以上
水を入れてください。

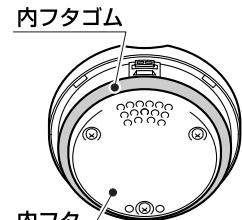
内容器

湯沸かしランプ (赤)

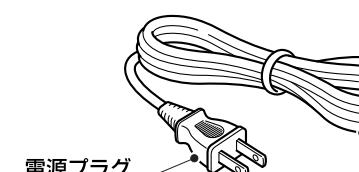
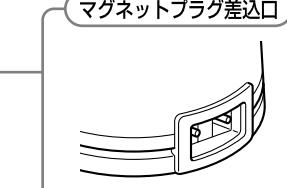
プッシュボタン

プッシュボタンを押して使います。
プッシュボタンが下がっていると
お湯が出ます。
上がっているとお湯は出ません。

上フタ



●内フタゴムは消耗品です。
(交換については9ページ
参照)



電源プラグ

マグネットプラグ

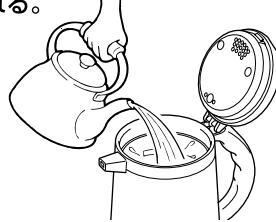
付属のマグネットプラグは
他の機器には使用しない。



使いかた

初めてお使いになる時は、一度湯を沸かして、お湯を捨ててからお使いください。使い始めはプラスチックなどのにおいがすることがあります、使っていくうちになくなります。

- 1 開閉ボタンを押して上フタを開け、水を入れる。

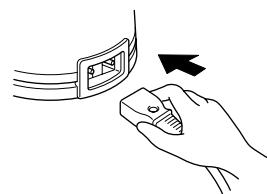


- 2 上フタを閉める。

- ・「カチッ」と音がするまで押して閉めます。

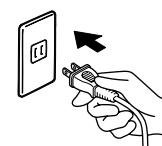


- 3 マグネットプラグとマグネットプラグ差込口に異物が付着していないか確認してから接続する。



- 4 電源プラグをコンセントに差し込む。

- ・「湯沸かしランプ」が点灯し、自動的に湯沸かしが始まります。



- ・「湯沸かしランプ」が点灯していることを確認してください。

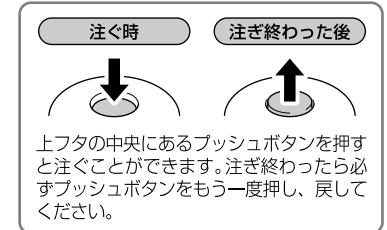


- 5 湯沸かしが終わると、保温ランプが点灯し、保温に替わる。

- ・保温中「湯沸かしランプ」が点灯し、再度湯沸かしをすることがあります、これは故障ではありません。
- ・標高の高い場所・極寒地など周囲の条件によっては所定の性能が発揮できないことがあります。



- 6 マグネットプラグを外し、プッシュボタンを押し、ハンドルを持ってお湯を注ぎます。



- ・保温する時はマグネットプラグを再び接続してください。マグネットプラグを抜いたままでは保溫できません。



- 7 使用後、保溫をしない時は残り湯を捨てます。

- ・お湯を入れたまゝにしておくと、水アカの付着の原因となります。



ご注意

- ・指をはさまないように注意する。
- ・濡れた手で電源プラグ・マグネットプラグをさわらない。
- ・湯沸かし中は、移動させたり、上フタを開けたりしない。
- ・注ぎ口から出る蒸気に注意する。
- ・ブッシュボタンを戻した状態でも、本体を傾けたり、ゆすったり、転倒させたりしない。
- ・お湯を捨てる時は、お湯がかかるないように十分に注意する。
- ・使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておく。
- ・使用後はポット内にお湯を残さない。



お手入れのしかた

必ず、電源プラグをコンセントから抜き、マグネットプラグを本体から抜き、残ったお湯を捨て、本体が冷めてからお手入れをしてください。

内容器

やわらかいスポンジで洗い、水ですすぎます。

・よがれがひどい場合

- 内容器に、食酢を約10%加えたぬるま湯(約40℃)を入れ、上フタを開けたまま30分から2時間放置します。
- ①の湯を捨て、よくすすいだ後、水を満水目盛りまで入れ1~2度お湯を沸かし、そのつど湯を捨てます。

※アルカリイオン水でご使用になる場合

内容器にカルシウム分が付着しやすくなりますので、こまめにお手入れをおこなってください。

※内容器の変色について

水の成分によるもので内容器自体の変色や腐食ではありません。やわらかいスポンジなどでよがれが落ちない時は市販の洗浄剤クエン酸をお使いください。(その際、洗浄剤の使用方法に従ってください)

ご注意

- ・フタ・本体の丸洗いは絶対にしない。
- ・塩素系漂白剤は使わない。
- ・ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきんをよがれ落としとして使わない。
- ・食器洗浄機や食器乾燥器は使わない。

使いかた



故障かな？と思ったら

下記の事をお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。(10ページ参照)

こんなときは	考えられる原因	こう処置してください
湯沸かしランプ・保温ランプ がつかない。	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない。 マグネットプラグが本体に正しく接続されていない。 マグネットプラグの先端に、金属片やゴミなどが付着している。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグを確実に差し込む。 マグネットプラグを正しく接続する。 電源プラグを抜いてから、金属片やゴミなどを取り除き、本体に正しく接続する。
お湯が沸かない。 (湯沸かしランプに切り替わらない)	<ul style="list-style-type: none"> お湯(70°C以上)を入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> 水、または低温のお湯を入れる。
湯沸かし時に、お湯が注ぎ口より飛び散る。	<ul style="list-style-type: none"> 水を「満水目盛り」(△ここまで)以上に入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容器中の湯を「満水目盛り」以下にする。
お湯を沸かすとプラスチックくさい。	<ul style="list-style-type: none"> プラスチックが熱せられて特有のにおいが出た。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題ありませんので、そのままお使いください。
煙が出る。 コードがねじれて戻らなくなつた。	ただちに使用を中止して、「お客様ご相談窓口」にご連絡ください。	

内フタゴムの交換について

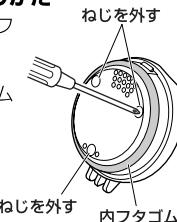
内フタゴムは消耗品です。1年を目安にご確認ください。

損傷している場合は、新しい内フタゴム（有償）と交換してください。

交換の際は、製品の形名ご確認のうえ、弊社「お客様ご相談窓口」へお問い合わせください。

●内フタゴムの取り外しかた

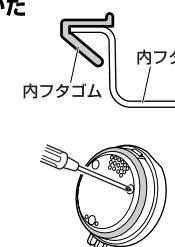
- ① ねじを3本外して内フタを取り外します。



- ② 内フタから内フタゴムを取り外します。

●内フタゴムの取り付けかた

- ① 右図のように、内フタに内フタゴムの表と裏の方向を間違えないようにめ込みます。



- ② ねじを3本しめて、内フタを上フタに取り付けます。



アフターサービスについて

1.保証書について 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

この説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はお買い上げ販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼されるとき

- 保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身での分解修理は危険です。(修理には特殊な技術が必要です。)

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

お買い上げ販売店にお問い合わせください。

- ご転居により、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

受付時間:平日 9時~17時

0120-343-122
ヨリカ
携帯・PHS OK

0120-106-018
ヨリカ
携帯・PHS OK

〒390-0821 長野県松本市筑摩4-1-20

TEL 0263-26-4870
FAX 0263-25-0808

株式会社 テスコム

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7

品名	電気ポット	電源	AC100V 50/60Hz
形名	TP17	質量	1100g (電源コード含む)
消費電力	湯沸かし時 最大 420W 保温時 20W (平均保温時消費電力は、室温20°Cで満水保温の場合)	寸法	高さ237×幅217×奥行き148 (mm)
		容量	1.2L
		コード長さ	1.4m



『長年ご使用の電気ポットの点検を！』

●ご使用前に必ず電源コードに傷などがないかお確かめください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理いたしますので商品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
 - ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ⑤本書の提示がない場合。
 - ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間にについて詳しくは「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
- 当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報は、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保証書					持込修理
品名	電気ポット	形名	TP17	保証対象	本体
保証期間	お買い上げ年月日より 1年間	★お買い上げ年月日	年 月 日		
★ お客様	ご芳名 ご住所(〒) お電話	様	★ 販売店	住所・店名 電話	

株式会社 テスコム

www.tescom-japan.co.jp

本社／東京都品川区西五反田5-5-7
工場／長野県松本市筑摩4-1-20